

# 幼児期に楽しい毎日を

「明日はあれをやらなきゃ」ではなく、「明日はこれができる」という気持ちで明日を待つ、子どもの明日は輝いています



ふぁみりー遠足



「ママにとってもはじめての幼稚園」というかたもたくさんいらっしゃいます。クラス単位でかけますので親密度も深まります。(年少児のみ)



東公園お散歩



年長児と手をつないでお散歩に行きます。

# 6

## 保育参観



ご家庭から離れて初めての集団(クラス)です。お友だちも自分の力でつくりました。笑顔で名前を呼び合うお子さんの姿にママも思わず笑顔になっていきます。



## ゆり組水族館

竹島水族館へ行き魚の育て方を聞いてきた年長児はゆり組水族館を開きます。この水族館には、魚釣りゲーム、手作り紙芝居、絵本、お土産、お弁当コーナーなどがあります。どんなコーナーを作るのかも子どもたちが決めました。お客さんの年中、年少児はそれぞれの遊びを楽しみ、自分たちの遊びへ取り入れていきます。こうして子どもたちは自分たちの世界を広めていきます。

# 7

# 暑いのも大好きだよ



おみずあそび



プール



ボディペインティング

少し暑くなると子どもたちはおみずあそびを始めます。おみずあそびもどろあそびも幼児期にしかできないあそびです。



王滝湖

牛乳パックでつくったふねで冒険にでかけます



夕涼み会

ママたちが10円屋さんの商品をつくり、先生たちがお店のひとになり、子どもたちがお客さんです。お店もゲーム券もみんな手づくりです。ママたちの会(めぐみの会 参加自由)では全国のおいしいものを取り寄せて(無料)おしゃべりも楽しめます。



## おとまり保育

夕食の材料も自分たちで買いに行きます。子どもたちは何でも自分たちの遊びに取り入れていきます。年中児へのお土産を買うことも忘れません。また、ひとつたくましくなっています。



# 暑い夏も大好きさ



2週間の夏期保育があります。  
お家での夏休みも楽しいけれど、夏休みの幼稚園も楽しいよ。

**夏期保育中は全日給食です**



年長児の県民の森キャンプ



# 涼しくなってきたよ



## 園外保育

各学年がクラス単位で園外保育（遠足）へ出かけます。各学年で楽しい行き先を考えます



## 運動会と子どもだけのプチ運動会

パパたちも男性の会で運動会の小道具を作ってくださいます。

競い合うことよりも力を合わせることを大切にしています。翌週に子どもたちだけでおこなうプチ運動会もおこないます。「お客さんも子どもなのに緊張するね」そんなつぶやきも聞こえてきます。



## ファッションショー

年長児が、なりたいものになるファッションショーです。お客さんの年中、年少児は大喝采です。



## にじいろのさかなショー

「年長児のように(劇遊びを)お客さんにみてもらいたい」と、年中児が劇遊びを披露してくれます。「先生たちもやってみてよ」の声に先生たちも劇遊びをやった後でレストランごっこもしました。「いらっしませ」というお店のひと役の先生の一言一句に大喜びの子どもたちでした。

## どんぐりひろい

どんぐりひろいのどんぐりを自分たちのあそびにつかうのはもちろんですが、放射能で地元に落ちているどんぐりであそべない福島県の幼稚園へどんぐりを毎年送ってよろこばれています。



## クリスマス祝会

天使がイエスさまの誕生を一番はじめに知らせたのは王様やお金持ちではなく貧しい羊飼いたちでした。ひかりの子どもたちは静かなクリスマスの意味を知っています。終了後、客席のお家のひとにクリスマスプレゼントを渡しに行きます。



## おもちつき

街中では見られなくなったおもちつきですがひかりの子どもたちは知っています。





## ひかりの子劇場

年少児が司会進行をするひかりの子劇場です。「してもらう」ことが多い年少児が「してあげる」立場になります。



## おわかれ会

みんな強くなりました。  
みんな優しくなりました。  
みんな大きくなりました。



## 卒園式

ひかりの子どもたちの卒園式です。



## 中学三年生の同窓会

懐かしい中学三年生が園に戻ってきます。再会もうれしいですが、年長児のときに自分宛に書いた手紙を読むのも楽しみです。

※行事の名称、内容は子どもたちと決めるため毎年変更します。